

橋の名称が、
"湯の山かもしか大橋"
に決定しました！



完成予想図 蒼滝大橋より

■大型車両運行予定


資機材の搬入にともなう交通規制を行う際は事前にご連絡をいたします。


運 行 箇 所	2月		
	10	20	31
町道湯の山温泉山岳線 三交湯の山温泉バス停 ～ロープウェイ (A1橋台)	交通規制(路肩規制のみ)		
町道三の瀬養鱒場線 三交蒼滝口バス停 ～蒼滝公共駐車場 (P1・P2橋脚)	大型車両運行予定あり(上部工工事)		
国道477号線 旧鈴鹿スカイライン (A2橋台)	片側交互通行規制(冬季閉鎖中)		

■上部工工事以外の橋梁関連工事の予定

上部工工事以外にも、橋梁と道路の取付け部における道路改良工事や斜面保護工事等が実施・予定されております。なお、上部工工事以外の詳細情報については、発注者へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

■連絡先

発注者 :  三重県四日市建設事務所 事業推進室 道路課
TEL 059-352-0675

施工業者 :  日本ピーエス・川田建設 特定建設工事共同企業体
TEL 059-391-6050



MONTHLY INFORMATION JAN.2018



湯の山温泉山岳線側



国道477号線側

現況写真(H30.1.16撮影)

湯の山大橋(仮称)工事だより



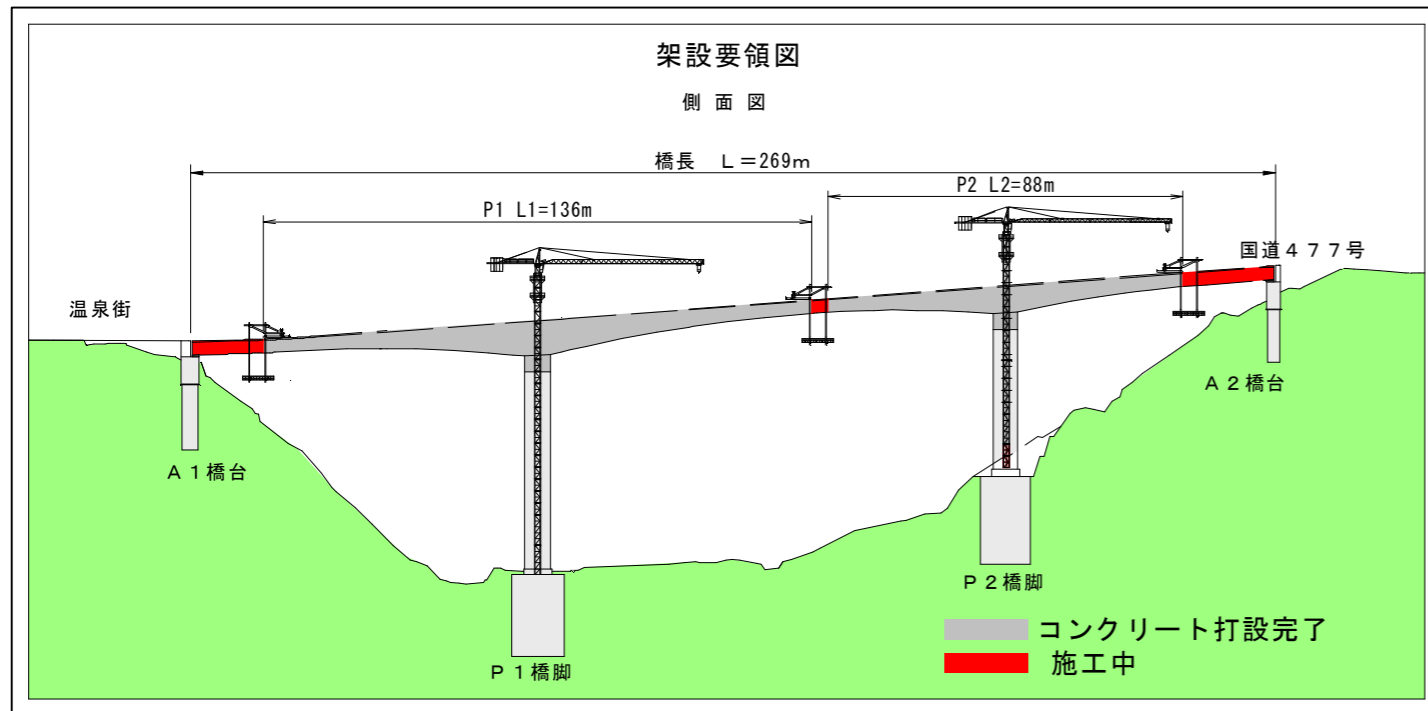
湯の山大橋(仮称)工事だより

平素より、公共工事に対しましてご理解とご協力いただきありがとうございます。本年度も安全・品質を優先し、施工に努めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

1月に入り、中央径間の閉合の施工、またA1・A2の橋台においても施工の方を行っております。来月には、中央の閉合が完了し、P1・P2橋脚を行き来することができるようになります。

冬期に入り、路面の凍結等の恐れがあります。車の運転、歩行の際には十分ご注意ください。また、風邪等が流行りやすい時期となりますので、健康面もご注意ください。本工事に対する、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

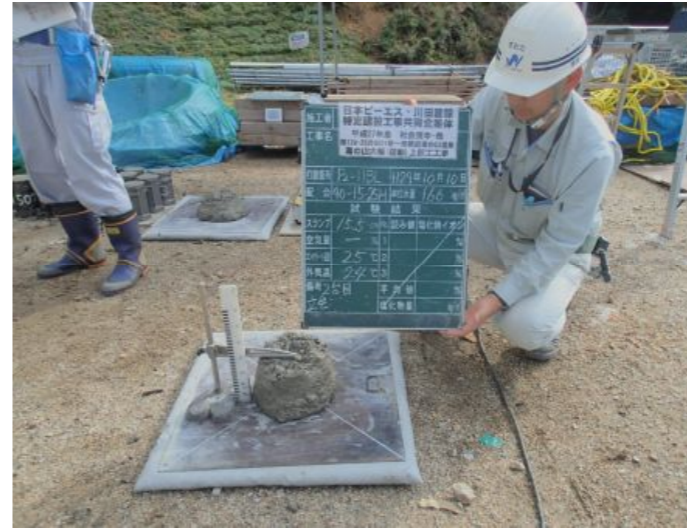
■ 1月の工事箇所



■ 2月の工事箇所

橋桁を造っていくにあたり、欠かせない作業としてコンクリート(以下、生コン)打設があります。生コンプラントで練混ぜられたコンクリートは、ミキサー車によって現場に運搬されます。品質管理は現場に到着した、生コンに対して行われ、以下の規格を満たしたものが構造物となります。

■スランプ(流動性)



スランプは凝固前の生コンの流動性を示す値です。スランプ試験用の容器に現場に到着した、生コンをいれ、2~3秒で引き抜き、生コンの高さの変化を測定します。スランプが大きいほど流動性の高いコンクリートとなります。

例) 設計: 15cm

規格: 設計の±2.5cm以内 (設計8cm~18cmの場合)

試験: 15.5cm → **合格**

■空気量



コンクリート中の空気量を測定します。

例) 設計: 4.5%

規格: 設計の±1.5%以内

試験: 5.5% → **合格**

■塩化物量



コンクリート中にある程度以上の塩化物が含まれていると、コンクリート中の鉄筋が錆びやすくなります。そのため、カクタと言われる測定計を用いて、品質管理を行います。

例) 設計: 塩化物イオンとして0.30kg/m³以下

規格: 塩化物イオンとして0.30kg/m³以下

試験: 0.0278kg/m³ → **合格**

計画値と施工値に大きな差異がないか確認する必要があります。

